

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所主催フィールド言語学ワークショップ

テクニカル・ワークショップ

「プレゼンテーションのためのスライドデザイン」

開催のお知らせ・募集要項

このワークショップは少数言語・危機言語のフィールドワーク、ドキュメンテーションをおこなっている研究者・学生の皆様を対象に、調査・研究に役立つ知見や知識を伝えることを目的としています。

今回は「スライドデザイン」をテーマとしたワークショップを開催します。いまやパワーポイントやキーノートといったソフトウェアは、学会発表では欠かせないプレゼンテーションツールです。しかしその技術について改めて学ぶような機会はそれほど多くありません。このワークショップでは、プレゼンテーションのなかでも特に「スライドデザイン」に焦点を当てて、実践的な演習も交えながら講義します。ワークショップを通じて、スライドの良し悪しについて判断する目を磨き、自身のスライドデザインの課題を明確にします。

上記のテーマにご関心をお持ちの方のご参加をお待ちしております。

記

1. 開催日時・内容：2020年10月30日（金）13:30～16:30

13:15 ごろ 開室

13:30～16:30 ワークショップ（以下のようなトピックを扱います）

- ・プレゼンの構想
- ・スライドを効率よく作る準備
- ・スライドを効率よく作る
- ・スライドデザイン
- ・テキストデザイン
- ・ビジュアル素材（グラフ、写真、図表）
- ・話し方（予行演習、当日）

※ 終了後、30分程度はそのまま開室の予定です。

2. 開催場所：ZOOM 会議室

※ 開始1時間前までに参加者に通知いたします。

3. 企画・進行：青井隼人（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所）

4. 講師：大槻知世（静岡英和学院大学）

5. 参加資格：
- ・プレゼンテーションに苦手意識がある方
  - ・自分のプレゼンテーションを改善したい方
  - ・スライドを使った発表に挑戦してみたい方

※ 大学院生以上を原則とします。それ以外の方についてはメールで下記 9. 問い合わせ先記載のメールアドレスまでお問い合わせください。

※ フィールド科学や言語学の専攻でなくても構いません。

6. 定員 : 10 名程度

7. 参加申込方法：下記 URL にアクセスして、専用フォームからお申し込みください。折り返し自動返信メールが届きますので、ご確認ください。なお、右記 QR コードからでも同じページにアクセスできます。



<https://lingdy.aa-ken.jp/activities/training-ws/201030-flws-tech>

8. 申込締切：10 月 29 日（木）正午（ただし定員に達し次第締め切ります）

9. 問い合わせ先：

「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築（LingDy3）」事務局  
info-lingdy[at]aacore.net（[at]を@に変えて送信ください）

10. その他：

- ・ワークショップは日本語でおこないます。
- ・参加は無料です。
- ・他の参加者に聞いてみたいことや解決したい悩みが具体的にある方は、申込フォームの「その他」にお書きください。

※ご不明な点がございましたら、上記「9. 問い合わせ先」までご連絡ください。

※過去のテクニカル・ワークショップにつきましては、

<http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/training/fieldling-ws/data-pro-ws> をご覧ください。

主催：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所基幹研究「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築（LingDy3）」

以上